
製品仕様の一部変更によりソーバル株式会社から提供の本ファームウェアを搭載した製品(以下ソーバル製品)と株式会社アートファイネックスから提供する製品(以下アートファイネックス製品)はファームウェアの互換性がなく、お互いのファームウェアのご使用(アップデート)はできません。

- ・ソーバル製品ファームウェア:spxxxx
- ・アートファイネックス製品ファームウェア:srxxxx

プロトコルの互換性はあるため、ソーバル製品向けに開発した制御ソフトウェアを変更することなくアートファイネックス製品をご使用いただけます。

—以下リリースバージョンは、ソーバル株式会社でリリースされたものとなります。—

リリースノート:URW-SP3、URW-SP4/f ファミリ(100mW)用

Ver:sp0207

リリース日:2014年10月31日

対象製品

- ・ URW-SP3、URW-SP4
- ・ f ファミリ(100mW):UP-100f-J2、UC-100f-J2

機能追加点

- ・ 生産性向上のためコマンド追加。
※このコマンドは非公開であり機能・性能には変更ありません。

修正点

- ・ 無し

申し送り

- ・ データ書き込み時、メモリに設定されている値と書き込みデータが同一の場合には、Lock されているタグに対してもまれに成功を返すことがあります(新パラメータを使用しない場合)。
- ・ タグ種「UPM Web_NXP UCODE」に Lock 動作を行った際、成功しているにも拘らずエラーを返す場合があります。コマンド送信後、読み出しや書込み等を行い、Lock 機能が有効になっている事を確認してください。
- ・ Kill コマンド送信は正しく行われますが、間違った応答を返すことがあります。コマンド送信後、タグ ID の取得などを行い、Kill 機能が有効になっていることを確認してください。

レガシーバージョンとの互換性

- ・ 完全互換

リリースノート: URW-SP3、URW-SP4/f ファミリ(100mW)用

Ver: sp0206

リリース日: 2014 年 03 月 07 日

対象製品

- ・ URW-SP3、URW-SP4
- ・ f ファミリ(100mW): UP-100f-J2、UC-100f-J2

機能追加点

- ・ Reset Reader Any Time(メッセージ区分: 0xF1)を追加
- ・ Check Responsive(特殊フォーマット)を追加

修正点

- ・ LBT のキャリアセンスで空きチャネルが検出できない場合、リーダ・ライタから長時間応答を返さないことがあった問題を修正

申し送り

- ・ データ書き込み時、メモリに設定されている値と書き込みデータが同一の場合には、Lock されているタグに対してもまれに成功を返すことがあります(新パラメータを使用しない場合)。
- ・ タグ種「UPM Web_NXP UCODE」に Lock 動作を行った際、成功しているにも拘らずエラーを返す場合があります。コマンド送信後、読み出しや書込み等を行い、Lock 機能が有効になっている事を確認してください。
- ・ Kill コマンド送信は正しく行われますが、間違った応答を返すことがあります。コマンド送信後、タグ ID の取得などを行い、Kill 機能が有効になっていることを確認してください。

レガシーバージョンとの互換性

- ・ 完全互換

リリースノート: URW-SP3、URW-SP4/f ファミリ用 (920MHz)

Ver:sp0204

リリース日:2013年03月11日

対象製品

- ・ URW-SP3、URW-SP4
- ・ f ファミリ

機能追加点

- ・ 無し。

修正点

- ・ メモライト処理における不具合を修正。

申し送り

- ・ データ書き込み時、メモリに設定されている値と書き込みデータが同一の場合には、Lock されているタグに対してもまれに成功を返すことがあります(新パラメータを使用しない場合)。
- ・ タグ種「UPM Web_NXP UCODE」に Lock 動作を行った際、成功しているにも拘らずエラーを返す場合があります。コマンド送信後、読み出しや書込み等を行い、Lock 機能が有効になっている事を確認してください。
- ・ Kill コマンド送信は正しく行われますが、間違った応答を返すことがあります。コマンド送信後、タグ ID の取得などを行い、Kill 機能が有効になっていることを確認してください。

レガシーバージョンとの互換性

- ・ 完全互換

対応環境

- ・ 「URW-SP プロトコル仕様書」 Rev 2.0.4
- ・ 「spapi.dll」 Ver2.04
- ・ 「Sobal URW API 仕様書」 Rev 2.4.0

備考

- ・ 無し

リリースノート: URW-SP3、URW-SP4/f ファミリ用(920MHz)

Ver: sp0203

リリース日: 2012 年 12 月 21 日

対象製品

- ・ URW-SP3、URW-SP4
- ・ f ファミリ

機能追加点

- ・ リセットコマンド実装
- ・ 28800bps 以上の通信速度に対応

修正点

- ・ ライトコマンドのエラーで 0x13(ロックのエラー)を返すことがあった不具合を修正

申し送り

- ・ データ書き込み時、メモリに設定されている値と書き込みデータが同一の場合には、Lock されているタグに対してもまれに成功を返すことがあります(新パラメータを使用しない場合)。
- ・ タグ種「UPM Web_NXP UCODE」に Lock 動作を行った際、成功しているにも拘らずエラーを返す場合があります。コマンド送信後、読み出しや書き込み等を行い、Lock 機能が有効になっている事を確認してください。
- ・ Kill コマンド送信は正しく行われますが、間違った応答を返すことがあります。コマンド送信後、タグ ID の取得などを行い、Kill 機能が有効になっていることを確認してください。

レガシーバージョンとの互換性

- ・ 完全互換

対応環境

- ・ 「URW-SP プロトコル仕様書」 Rev 2.0.4
- ・ 「spapi.dll」 Ver2.04
- ・ 「Sobal URW API 仕様書」 Rev 2.4.0

備考

- ・ 無し

リリースノート: URW-SP3、URW-SP4/f ファミリ用(920MHz)

Ver: sp0202

リリース日: 2012 年 07 月 23 日

対象製品

- ・ URW-SP3、URW-SP4
- ・ f ファミリ

機能追加点

- ・ 新規リリース

修正点

- ・ 新規リリース

申し送り

- ・ データ書き込み時、メモリに設定されている値と書き込みデータが同一の場合には、Lock されているタグに対してもまれに成功を返すことがあります(新パラメータを使用しない場合)。
- ・ タグ種「UPM Web_NXP UCODE」に Lock 動作を行った際、成功しているにも拘らずエラーを返す場合があります。コマンド送信後、読み出しや書込み等を行い、Lock 機能が有効になっている事を確認してください。
- ・ Kill コマンド送信は正しく行われますが、間違った応答を返すことがあります。コマンド送信後、タグ ID の取得などを行い、Kill 機能が有効になっていることを確認してください。
- ・ ボーレート 28800bps 以上の接続で上位と通信できなくなる場合があります。

レガシーバージョンとの互換性

- ・ 新規リリース

対応環境

- ・ 「URW-SP プロトコル仕様書」 Rev 2.0.3
- ・ 「spapi.dll」 Ver2.02
- ・ 「Sobal URW API 仕様書」 Rev 2.2.1

備考

- ・ 無し